



**Signia Active 充電ケース
取扱説明書(保証書付)**

このたびはSignia Active充電ケースをお買い求め頂き、誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

※この取扱説明書の内容は2021年6月のものです。製品の仕様、付属品、外観などは予告なく変更される場合があります。

※本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。

注意

本製品はリチウムイオン充電電池を内蔵した、Signia Active専用の充電ケースです。

ご使用になられる際は、「動作条件と輸送、保管環境」を参照してください。

目次

■ 安全上のご注意(必ずお守りください).....	4ページ
■ 動作条件と輸送、保管環境.....	14ページ
■ 付属品の確認.....	16ページ
■ 各部の名称.....	18ページ
■ ご使用前に.....	20ページ
■ 充電の方法、充電ステータスLED.....	24ページ
■ よくあるご質問.....	36ページ
■ 故障かな?と思ったら.....	40ページ
■ お手入れの仕方.....	43ページ
■ アフターサービスについて.....	44ページ
■ 保証規定.....	46ページ
■ 保証書.....	48ページ

■ 安全上のご注意 (必ずお守りください。)

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明します。



警告


： この表示がある項目は、「人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

： この表示がある項目は、「人が傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 **禁止**：この表示がある項目は、してはいけない「禁止」の内容です。

 **警告**

- **本製品はSignia Active専用の充電ケースです。取扱説明書に従いSignia Activeの充電用にご使用ください。それ以外の物を充電ケースに入れしないでください。燃焼や故障の恐れがあります。**
- **充電ケースや補聴器は飲み込める小さい部品を含んでいます。これらを飲み込むと窒息の危険を伴います。**
 - **小さな子供やペットが触れるところに置かないでください。**
 - **小さな子供やお年寄りが使う場合は、誤って飲み込まないように、周囲の人が常に注意してください。**
 - **誤って飲み込んだときはあわてず、医師、救急医療センターなどに相談してください。**

 **警告**

- 本充電ケースは、ANSI/AAMI/ISO 14117:2012に準拠する植込み型医療機器と併用することができます。ご使用の植込み型医療機器がANSI/AAMI/ISO 14117:2012に準拠しているかどうかは、植込み型医療機器のメーカーにご確認ください。
- 本充電ケースは、測定装置や電子機器に干渉する恐れがあります。
 - 本充電ケースは、CISPR35/CISPR32に準拠していますが、病院内の高感度医療機器と干渉する恐れがあります。そのような場所ではその医療機器から離れるか、充電ケースの電源をお切りください。
- モバイルバッテリーなどの5V DC USB電源をご使用になる場合はIEC 60950-1またはIEC 62368-1に準拠した機器に接続してください。

⊘ 禁止

- 充電ケースを分解したり、ご自分で修理や改造などをしたりしないでください。
- 内蔵の充電式リチウムイオン電池を分解しないでください。
- 充電ケースの修理は、メーカーがおこないません。そのため下記の症状があるときはお買い求めの販売店から修理に出してください。
 - 充電式リチウムイオン電池の交換やSignia Activeの修理をご自分でおこなわないでください。
 - 充電が完了しているにも関わらず、Signia Activeの性能が大幅に低下しているときは、Signia Activeを使用しないでください。
 - 充電式リチウムイオン電池が破裂したときは、可燃物から遠ざけてください。
 - 故障がSignia Activeか充電ケースか不明の場合は、両方をお持ちください。

⊘ 禁止

■ 感電の恐れがあります。

- 充電ケースを清掃する場合には電源を切ってください。
- 充電ケースは乾いた布またはティッシュで拭いてください。特にSignia Activeを入れる充電部分をウェットティッシュで拭かないでください。充電端子に水分が付着すると感電や故障の原因になります。

■ 内蔵の充電式リチウムイオン電池は補聴器から取外すことはできません。誤った使い方をすると爆発する危険があります。

■ 電磁波の発生するところから離れてください。

■ レントゲンやMRIなどの検査は、故障の原因になります。検査室に持ち込まないでください。

■ 電源アダプタ、USBケーブルは、指定品以外は、ご使用にならないでください。

⊘ 禁止

- 充電ケースに強い衝撃を与えたり、ぶついたりしないでください。破損する危険があります。
- 破損した充電ケースをそのまま使用しないでください。感電する危険があります。破損した場合は、購入した販売店にご相談ください。
- 引火性の強い場所や爆発の危険のあるところでは、充電ケースを使用しないでください。
- 充電ケースの汚れを拭き取るときは、アルコールやベンジンを使用しないでください。表面を傷つけます。柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。

⊘ 禁止

■ 本充電ケースは高温や湿気をきらいます。

- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなど高温になるところへ置かないでください。
- 台所や浴室、洗面所など湿気のあるところで充電・放置しないでください。
- 雨に濡らさないでください。

■ 充電ケースを電子レンジで乾燥させないでください。

注意

- 動作環境を守ってください。
「動作条件と輸送、保管環境」(14ページ)を参照してください。
- 充電ケース、Signia Activeを航空便で送付する際は特定の表示が必要になります。航空便をご利用になる際は、規制に従った表記をしてください。耳に装着して飛行機にお乗りになる際は、表示などは必要ありません。
- 充電電池の使用時間は、使用環境や充電電池の経年劣化により異なります。
- ご不要になった充電ケースは自治体指定の方法で処分してください。

■もし、水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったりしたら……

- 水中に落としたときは、よく水を切り、陰干しにして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 洗濯機に入れたり、海水や汚水に落としたりしたときは、よく水を切り陰干しにして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐに拭き取り、陰干ししてください。
- 故障の原因が、水による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので予めご了承願います。なお、保証対象外となりますので修理を実施できる場合でも有料修理になります。

動作条件と輸送、保管環境

Signia Activeを充電、Signia Activeと充電ケースの長期間の輸送や保管にはする際は下記の条件を確認してください。

	USBケーブル充電	ワイヤレス充電
温度	10～35℃	10～30℃
湿度	5～93%	5～93%

	保管	輸送
温度	10～40℃	-20～60℃
湿度	10～80%	5～90%

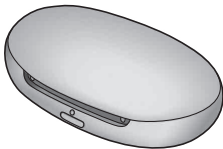
 **注意**

- Signia Activeや充電ケースを長期間(月単位)する場合はSignia Active取扱説明書「補聴器の保管」(70ページ)を参照してください。
- チウムイオン電池は輸送中に破損や火災、爆発の危険性があります。Signia Activeや充電ケースを輸送するときは法令に従ってください。

付属品の確認

ご使用になる前に、付属品がすべて揃っていることを に をいれて、確認してください。

充電ケース【1個】



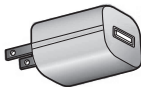
取扱説明書(本書)【1部】



USBケーブル【1本】

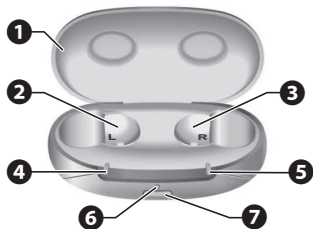


電源アダプタ【1個】



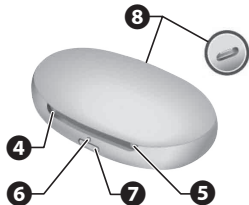
付属品は商品の仕様変更などに伴い変更になる場合やイラストと異なる場合があります。

各部の名称



コネクタ(小)

コネクタ(大)



- ① フタ
- ② 左耳用補聴器 充電スロット
- ③ 右耳用補聴器 充電スロット
- ④ 左耳用補聴器 ステータスLED
- ⑤ 右耳用補聴器 ステータスLED
- ⑥ 充電ケース用 ステータスLED
- ⑦ ボタン
- ⑧ 給電用USBポート (Type-C)
- ⑨ USBケーブル
- ⑩ 電源アダプタ

 注意

付属の⑨USBケーブル、⑩電源アダプタ以外を使用すると故障する危険があります。

■ご使用前に

■充電器の使用方法

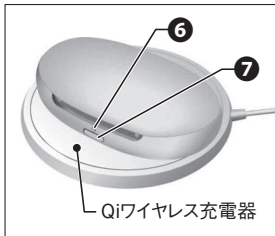
充電ケースには2つの使い方があります。

電源(コンセント/USB)から充電

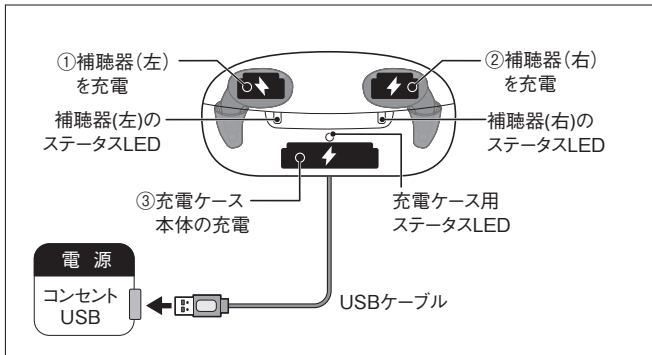
補聴器を入れた充電ケースをUSBケーブルで電源(コンセント/USB)に接続する。または、Qiワイヤレス充電器に置くと、補聴器①・②と充電ケースの内蔵充電電池③を充電できます。

充電ケース用ステータスLED(⑥)が充電状況を表示します。(34ページ参照)

補聴器の充電状況は、ボタン(⑦)を押すか、充電ケースのフタを開けると補聴器のステータスLEDが充電状況を表示します。(28・29ページ参照)



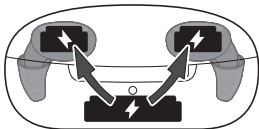
Qiワイヤレス充電器の充電では、補聴器と充電ケースが完全に充電されると節電のために、充電用ステータスLEDが消灯します。



モバイル充電器として

電源(コンセント/USB)につないでいない状況では、充電ケースがモバイルバッテリーとなり補聴器を充電できます。

充電ケースと補聴器の充電状況は、ボタンを押すか、充電ケースのフタを開けるとステータスLEDに充電状況を表示します。

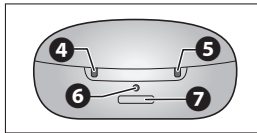


充電ケース本体の内蔵電池のパワーをSignia Activeに充電

■ 充電ケースのオン・オフ

電源に接続して

- 充電ケースを電源に接続すると自動でオンになります。
- 電源に接続中は充電ケースをオフにできません。



モバイル充電器として

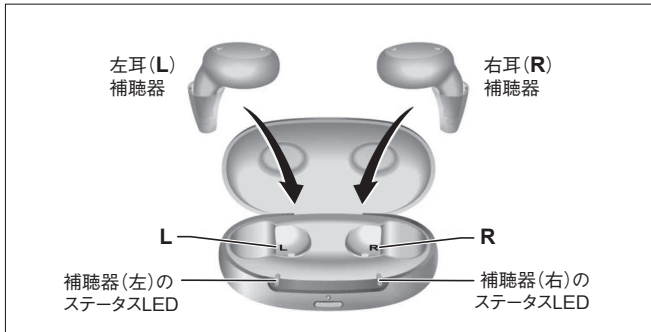
- 充電ケースのボタン(⑦)を5秒間長押しするとオンになります。
- 再度、ボタンを5秒間長押しするとオフになります。

■ 充電ステータス

- 充電ケースがオンになると約7秒間、ステータスLEDが点滅(補聴器④・⑤) / 点灯(充電ケース⑥)します。
- 充電ケースがオフになると補聴器と充電ケース用ステータスLED(⑥)が点灯し、約7秒後に消灯します。

■ 充電の方法、充電ステータスLED

■ Signia Activeを充電するには



- ①充電ケースを電源につないで充電ケースを充電してください。充電ステータス用LEDは充電状況を表示します。
- ※出荷時は仮充電ですので、ご購入後は電源(コンセント/USB)に接続して満充電にしてください。
- ※付属のUSBケーブルと電源アダプタを接続することで、家庭用コンセントから充電できます。
- ②イラストのように充電ケースの充電スロットに左右を間違えないように補聴器を入れてください。
- 充電ケースに“L”と刻印された側に左耳用の補聴器(Lの識別表示)、充電ケースに“R”と刻印された側に右耳用の補聴器(Rの識別表示)を入れます。

④充電ケースのフタを閉めます。

※フタを閉めなくても充電は可能です。補聴器を奥までしっかりと入れてください。

⑤補聴器の電源が自動的に切れて音が止まり、充電が始まります。

 **注意**

補聴器を左右逆のロットに入れてしまうと、充電されません。左右を間違えないように気を付けて入れてください。



(L: 左耳用 / R: 右耳用)

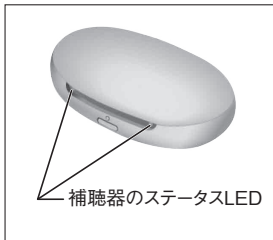
補聴器を充電スロットに入れても補聴器のステータスLEDが光らない場合、以下のことを確認してください。




- 補聴器が奥まで入っていない可能性があります。補聴器をスロットの奥に止まるまで優しく押し込むか、充電ケースのフタを閉めます。
- 充電ケースの電源がオフの状態である可能性があります。その場合、充電ケースのボタンを5秒間長押しして充電ケースをオンにしてください。または、電源(コンセント/USB)に接続すれば自動的に電源をオンにできます。
- 電源(コンセント/USB)つないでいない場合は、充電ケース内蔵充電電池残量が少なすぎる可能性があります。付属のUSBケーブルで電源(コンセント/USB)に接続して充電してください。

■補聴器のステータスLED

補聴器のステータスLEDは補聴器の充電状態を表します。このLEDは補聴器を充電スロットに入れるか、充電ケースのボタンを押した時や充電ケースのフタを開けた時に数秒光って知らせます。充電ケースの電源がオフの状態の場合には、補聴器のステータスLEDは光りません。

LEDの点灯状態	充電状況
 緑色で点滅	補聴器を充電中
 緑色で点灯	補聴器が満充電



LEDの点灯状態	充電状況
 橙色で点滅	充電中の温度が上がりすぎました。充電を中止して冷却しています。冷却後に充電が再開されます。
 赤色で点滅	充電中に問題が発生しました。「故障かな?と思ったら」(42ページ)を参照してください。
 LEDが消灯	補聴器が充電ケースに正しく入っていない。 または充電ケースの電源がオフになっている。

■ 充電ケースの内蔵充電電池を充電するには

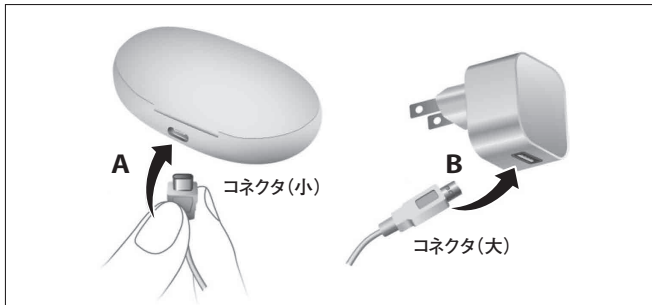
電源(コンセント/USB)に接続する

⊘ 禁止

付属の電源アダプタ、USBケーブル以外を使用すると故障する危険があります。

- ① USBケーブルの小さいコネクタ(Type-C)を充電ケースに接続します。
(A)
 - ② USBケーブルの大きいコネクタを電源アダプタに接続します。(B)
(パソコンなどのUSBポートにも接続できます。)
- ※付属品は商品の仕様変更などに伴いイラストと異なる場合があります。

USBケーブルで接続すると自動的に充電ケースの内蔵充電電池へ充電が始まります。先に充電ケース用ステータスLEDが点灯します。充電ケースに補聴器が入っていれば、補聴器を充電します。



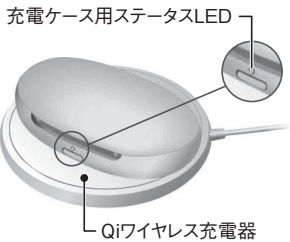
Qiワイヤレス充電器に置く

⊘ 禁止

Qi規格対応のワイヤレス充電器をお使いください。






充電ケースを図のように、Qiワイヤレス充電器の中央に置きます。数秒後、充電ケース用ステータスLEDが緑色に点灯します。

補聴器が挿入されていると、補聴器のステータスLEDが緑色に点滅します。充電ケース用ステータスLEDが点灯しない場合は、充電ケースが充電可能な位置から外れています。充電ケースの置く位置を調整してください。充電ケースへの充電が完了すると、節電のため充電ケース用ステータスLEDは消灯します。



■充電ケース用ステータスLED

充電ケース用ステータスLEDは充電ケースの充電状況を示します。

LEDの点灯状態	充電状況
 緑色で点滅	充電ケースの内蔵充電電池を充電中
 緑色に点灯	充電ケースが満充電
 橙色で点滅	充電ケースの温度が上がりすぎています。 冷却後に充電が再開されます。
 赤色で点滅	充電に問題が発生しました。「故障かな?と思ったら」 (41ページ)を参照してください。
 LEDが消灯	充電ケースの電源がオフになっている。 または、充電が完了(ワイヤレス充電時)。



充電ケース用ステータスLEDが点灯しないときは

- 充電ケースの電源がオフの状態である可能性があります。その場合、充電ケースのボタンを5秒間長押しして電源をオンにしてください。またはUSBケーブルで充電ケースに電源(コンセント/USB)に接続すれば自動的にオンになります。
- 電源(コンセント/USB)につないでいない場合は、充電ケースの内蔵充電電池残量が少なすぎてオフになっている可能性があります。
充電ケースを充電してください。

よくあるご質問

補聴器の充電についてよくある質問をまとめました。お読みいただいても解決できない場合は、お求めの販売店にご相談ください。

Q1 充電ケースから補聴器を取出しても音が出ません。

- A1**
- 充電ケースの電源がオフになっていませんか？
充電ケースのボタンを5秒間長押しして充電ケースをオンにしてください。または充電ケースを電源（コンセント/USB）に接続すれば自動的にオンになります。充電ケースをオンにしてから補聴器を取出してください。
 - 充電ケースの内蔵充電電池残量が少なすぎてオフになっている可能性があります。充電ケースを電源（コンセント/USB）に接続して、充電ケースをオンにしてから補聴器を取出してください。

Q2

補聴器を掃除・乾燥・長期保管・修理に出したい時、補聴器の電源をオフにする方法は？

A2

以下の手順でオフにできます：

①充電ケースをオンにして補聴器を充電スロットの奥にまで確実に入れてください。(補聴器のステータスLEDが光ります。)補聴器は自動的に電源がオフになり、充電が始まります。

次に充電ケースをオフにします。

②充電ケースが電源(コンセント/USB)に接続されている場合は、電源から充電ケースを外してください。

③充電ケースのボタンを5秒間長押しして、充電ケースをオフにします。これで充電ケースと補聴器の両方の電源がオフになります。掃除・乾燥はこのまま補聴器を取出しておこなってください。保管・修理はこのまま充電ケースのフタを閉じてください。

Q3

充電ケースの内蔵充電電池が満充電になっても、2台(左右)の補聴器を満充電にすることができません。どうしたら良いのでしょうか？

A3

充電ケースの内蔵充電電池が経年劣化で弱っている可能性があります。このような場合には、お求めの販売店にご相談ください。修理に出す場合は、補聴器本体と充電ケースの両方お持ちください。

Q4

補聴器が満充電になっても、補聴器の電池が1日待たずに切れてしまいます。どうしたらいいのでしょうか？

A4

補聴器の内蔵充電電池が経年劣化で弱っている可能性があります。充電しても使用時間が極端に短い場合は、お求めの販売店にご相談ください。修理に出す場合は、補聴器本体と充電ケースの両方お持ちください。

Q5 充電スロットはどのように掃除をしたら良いでしょうか？

A5 補聴器を収納する充電スロットの汚れは、乾いた綿棒やティッシュを使って優しく拭いてください。充電スロットの充電端子には突起があります。強く触ったり、擦ったりしないでください。
ウェットティッシュ・アルコール・シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。水分や薬品が接点に付着するとサビや故障の原因となります。

Q6 充電時に注意を払うべきことはありますか？

- A6**
- 補聴器および充電ケースは、常に清潔・乾燥状態を保ってください。
 - 「動作条件と輸送、保管環境」(14ページ)を参照の上、動作条件をお守りください。
 - 高温下での充電は充電電池の寿命を短くし、容量を少なくする恐れがあるため、これをお避けください。

故障かな?と思ったら

症 状	充電ケース用ステータスLEDが光らない場合
対処方法	● 充電ケースが電源に正しく接続されているかを確認してください。
症 状	充電ケース用ステータスLEDが橙色に点滅する場合
対処方法	● 充電ケースの温度が上昇しすぎて充電を停止しています。 充電ケースの冷却後に充電が再開されます。 ● 橙色LEDが点滅している間は補聴器に触れないでください。補聴器が熱くなっている可能性があります。 ● 橙色LEDがたびたび点滅するような環境で充電を重ねると、充電ケースの品質を損なう恐れがあります。動作条件(14ページ)に配慮し、高温下での充電はお避けください。

症 状	充電ケース用ステータスLEDが赤色に点滅する場合
対処方法	<ul style="list-style-type: none">● 充電ケースに問題が発生しました。<ul style="list-style-type: none">① 充電ケースから補聴器を取出して、充電ケースの電源を切ってください。② 充電ケース・USBケーブル・電源アダプタを接続しなおしてください。③ 補聴器を充電スロットに置いてください。● それでも赤色LEDが点滅してる場合。 充電ケースから補聴器を取出して、充電ケースの電源を切ってください。 お求めの販売店にご相談ください。

症 状	補聴器のステータスLEDが赤色に点滅する場合
対処方法	<ul style="list-style-type: none">● 補聴器に問題が発生しました。<ul style="list-style-type: none">① 充電ケースから補聴器を取出して、充電ケースの電源を切ってください。② 充電ケース・USBケーブル・電源アダプタを接続しなおしてください。③ 補聴器を充電スロットに置いてください。● それでも赤色LEDが点滅してる場合。 充電ケースから補聴器を取出して、充電ケースの電源を切ってください。 お求めの販売店にご相談ください。

お手入れの仕方

注意

充電ケースのお手入れをするときは、充電ケースの電源を切ってください。感電する危険があります。

充電スロットの充電端子には突起があります。強く触ったり、擦ったりすると怪我をする恐れがあります。

- 乾いた柔らかい布などで充電ケースをきれいにしてください。
- 充電ケースを水道で洗ったり、水に浸したりしないでください。
- 充電ケースを消毒したり、殺菌したりしないでください。

■ アフターサービスについて

- 保証書(50ページ)

保証書は必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、大切に保管してください。

ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

- 保障期間中、修理依頼されるとき

恐れ入りますが、保証書を添えてお求めの販売店へお持ちください。

保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないときは有料修理になります。

- 保障期間経過後の修理について

お求めの販売店または弊社にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

- 部品の保有期間

この補聴器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(部品の供給状況により、短くなる場合がございます。)

- その他のお問合せは……

アフターサービスなどについてご不明な点は、お求めの販売店までお問合せください。

保証規定

- 1.取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上の販売店に修理をご依頼ください。
- 2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご準備の上、お買上の販売店にご依頼ください。
- 3.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) 水没、落下等、お客様の過失による故障、および損傷。
 - (ハ) 犬やその他の動物が噛んだことによる、故障および損傷。
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
 - (ホ) 保証書の提示がない場合。

- (ハ) 保証書にお買上日、製造番号、お客様名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する(電源の異常電圧等による)場合。
- (チ) 付属部品(電源アダプタ・USBケーブル)。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

保証書

品名	Signia Active 充電ケース
製造番号	
お買上日	年 月 日
保証期間	お買上日より2年間
保証対象	Signia Active 充電ケース
お客様名	様

販売店	店名・住所
-----	-------

店舗様控えが必要な際はお手数ですが、コピーをお願いいたします。



販売元：シバントス株式会社

住 所：〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 7-10-1
三機大和ビル 6F

TEL 0800-888-0303 FAX 0800-888-4133

※フリーコールにつながらない場合は、下記番号まで
お問合せください。

TEL 046-289-0303 FAX 046-407-1133



* 1 0 2 4 2 5 8 8 *

キ -10242588 / 2021.6